

一般質問

考えます。しかし、条例を作ることによって、企業誘致や活性化が進むという考え方は、産業振興上重要であると考えますので、今後検討をして参ります。

○農業行政振興対策について



かとう きよし
加藤 清

質問 奥州市の基幹産業である農業は危機的状況にあると思われるが、その振興対策について伺います。

市長 地域ブランド推進事業や、産地づくり事業等を実施すると共に、農畜産物の産地力の強化を推進して参ります。また、自立農家の育成を図り、持続的な農業となるよう、各種施策を実施します。

質問 農業振興を図り、奥州市の緑豊かな田園都市を後世に繋げるためには、担い手、後継者が必要と思われませんが、その対応策について伺います。

市長 地域農業の存続にはきわめて大きな課題であることから、胆江地域農業振興協議会を中心に、新規就農者、認定農業者、担い手



課題が山積している水田農業

協議会等への支援を実施し、積極的に取り組んで参ります。

質問 岩手ふるさと農協が設置計画している産直施設に、農業振興、地域経済の活性化の観点から、市としての基本的な考え方を伺います。また、固定資産取得計画への支援要請が出されておりますが、その対応について伺います。

市長 地産地消の拠点として、また、多様な農業者の育成と、農家所得の向上に繋がると共に、加工、流通販売、6次産業の育成と、農家の持続的発展の施設として期待するものです。支援要請については地域農業を計る視点から前向きに支援協議を行います。



経営改革が図られる総合水沢病院

質問 水沢病院は大幅な累積赤字のため公営企業法全部適用し、病院事業管理者を選任し、7月1日付けで柏山氏が就任しました。管理者は持てる権限を最大限に活用し、まずは一般会計から13億円以上の繰り出しを余儀なくされている水沢病院の建て直しに全力を傾注すべきと思います。奥州市の総合計画策定委員会の副委員長などに納まっている場合ではないと思



さとう くに
佐藤 邦夫

○水沢病院管理者の仕事内容について
○旧5市町村の一体感について

市長 病院事業管理者は病院建て直しはもちろんのこと、地域医療の考あり方や他にも特別職として、問題山積の奥州市全体についてアドバイスをいただきたいと考えています。

質問 本末転倒ではないかと思いますが伺います。

市長 全力で取り組んでもらいたいと考えています。

質問 先日早稲田大学の奥州市の観光についての研修・フィールドワークの発表の際、異口同音に旧市町村の一体感がなく、バラバラだという報告がありました。私は小沢市長になってからその感が強くなったと思っています。それは人事や、事業、入札の仕方など旧水沢に偏り過ぎているからだと思います。旧5市町村の一体感醸成こそが奥州市の発展だと思いが市長の考えを伺います。

市長 私が市長になってから一体感がなくなったというのは心外ですが、もしそうだとしたら気をつけなければならぬと思います。旧5市町村の一体感があってこそ奥州市の発展につながると思いますので、細心の気配りをしながら奥州市の発展に全力を傾けて参ります。